

秋保温泉にて「臨時総会」を開催

去る十二月五日（日）、仙台の奥座敷として名高い秋保温泉にある「篝火の宿 緑水亭」にて臨時総会（兼忘年会）が開催されました。

久々の東北地方での開催ということもあってか、例年より多くの会員にお集まりいただきました。内、五組はご夫婦でのご参加ということで、仲がよろしいご様子で何よりです。

二十六名の会員と大学側からは、大川理事長、柳澤学長、藤田総務部長、林総務課長、磯経理課長、飯島総務課員の六名、総勢三十二名が参会。

地元宮城県からは、早坂正実様ご夫婦、山形県からは、國井誠様、佐藤聡様らが参加されました。

「瑞巖寺」を見学

翌日は、貸切バスにて松島方面へ。まずは、「瑞巖寺」を見学しました。残念ながら国宝に指定さ

れている本堂は、平成の大修理期間（平成二〇年十一月～平成三十年三月頃まで）ということで見ることができませんでしたが、本来は本堂に安置している御本尊、大位牌（政宗公、忠宗公）、三代開山木像が大書院で特別公開されており、ちょっと得した気分になりました。もう一つ、特別公開されていたのが、陽徳院御霊屋（政宗の正室愛姫の墓堂）。近年復元されたばかりで、豪華絢爛で緻密な造形が大変印象的でした。残念ながら撮影禁止とのことでした。

参道には樹齢数百年という杉が立ち並び、立派な苔が生じていて、会員からは、感嘆の声が上がっていました。



荘厳な雰囲気漂う瑞巖寺をじっくり見学しました

日本三景の「松島」を散策

この日の気温は十二月としては異例の二十度弱。ぼかぼか陽気で、皆さん上着を脱いでの散策です。今回は時間の都合で遊覧船には乗車できませんでしたが、煌めく水面に点在する島々の美しい光景を目に焼き付けました。



松島の名所のひとつ「五大堂」をバックに

青空の下で旬の牡蠣を堪能

この時期、松島に来て、名物の「牡蠣」を食べずに帰るわけにはいきません。風食は「かきの里」にて、屋外で豪快に自分たちで「焼き牡蠣」に挑戦です。しかし、殻の開け方のコツが掴めず四苦八苦。焼けて殻が開くと汁が飛び散って大騒ぎ。



とても賑やかで楽しい風食となりました。一人につき、かき十五ヶとほたて二ヶの分量は想像以上に多かったです。

雲一つない青空と目の前に広がる青い海、大勢

の仲間とワイワイというシチュエーションは何よりのご馳走になったのではないのでしょうか。

満腹のお腹を抱えて「路仙台駅へ。短い時間でしたが、また一つ楽しい思い出を胸に、各々自宅へと向かいました。次回も、多数のご参加をお待ちしています。地域、世代、性別を問わず気の置けないお付き合いができる素晴らしい会ですよ。

新春懇親会が開催されました



一月九日（日）

午後三時半より

東京都恵比寿の

ウエスティン

ホテル東京にて

大学・後援会・工

友会・宮代会合同

の新春懇親会が開催されました。総勢八十七名の
本会からは十八名の会員が参加（が「堂」に会し、
平成二十三年の幕開けを華々しく祝しました。

平成二十二年度 宮代会費納入のお願い

平成二十二年度の年会費をまだ納入されていない会員の皆様におかれましては、年度末で大変恐縮ですが、何卒ご協力をお願い申し上げます。
なお、退会をご希望の場合は、お手数をおかけいたしますが、事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

○年会費 老万円（内七千円は記念事業積立金）

○納入方法

① 郵便局より振込（用紙同封）

口座番号 001206114124

加入者名 日本工業大学宮代会

② 現金書留

〒345-8501

南埼玉郡宮代町学園台四― 日本工業大学内

宮代会事務局 0480(34)4111

※未納の会員様には振込用紙が同封されていますので、誠に恐縮ですが、三月末日までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。